



5月号

No. 472



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校

令和5年 4月28日

感謝

校長 今村 行道

令和5年4月25日(火)、体育館に全校児童が集まって「1年生を迎える会」が行われました。会の様子は、本校ホームページに掲載していますが、児童会を中心に運営する全校集会的な行事は、本当に久しぶりでした。

例年、この会をきっかけに1年生が本当の意味での全校児童の仲間入りをしてきました。在校生代表からのお祝いの言葉を受け、1年生の代表児童の言葉があり、全員で声を合わせて「なかよくしてください」と伝えた場面はとてもほほえましく、心がほっとしました。



また、全校児童で歌う校歌の歌声を聴くのは、在校生にとっても貴重な経験でした。数年前の学校では当たり前に行ってきたことが、今となってはとても新鮮かつ大切な時間と思える、そんな瞬間に立ち会えることを感謝する気持ちになりました。

会の後、本年度初めての全校朝会を行いました。コロナ禍で行っていたテレビ朝会のよさもありますが、やはり、列を整えて、凛とした姿勢で話を聞く児童の姿は、とても立派でした。そこで話したのは、「あいさつ」の大切さと、魔法の言葉「ありがとう」についてです。人との関わりが増えていく中、どんな小さなことに対しても感謝を伝えられる子どもになってほしいという思いがあります。現状を当たり前と思うのではなく、「ありがとう」という気持ちをもってとらえ、受け入れていくことが、「元気・勇気・本気」を目指す本校の子どもたちに必要なことだと思っています。

令和5年度、都田小学校の子どもたちとともに過ごせることに感謝しつつ、相手の目を見て気持ちよく「あいさつ」し、「ありがとう」を自然に言い合える学校をつくっていきたいと願っています。

体育館からの帰り道、たくさん子どもたちから「おはようございます！」が聞こえてきました。さて、魔法の言葉はどんな場面で聞かれるのか、今から楽しみです。